

就職を希望する、全日制3年生・定時制4年生のみなさんへ

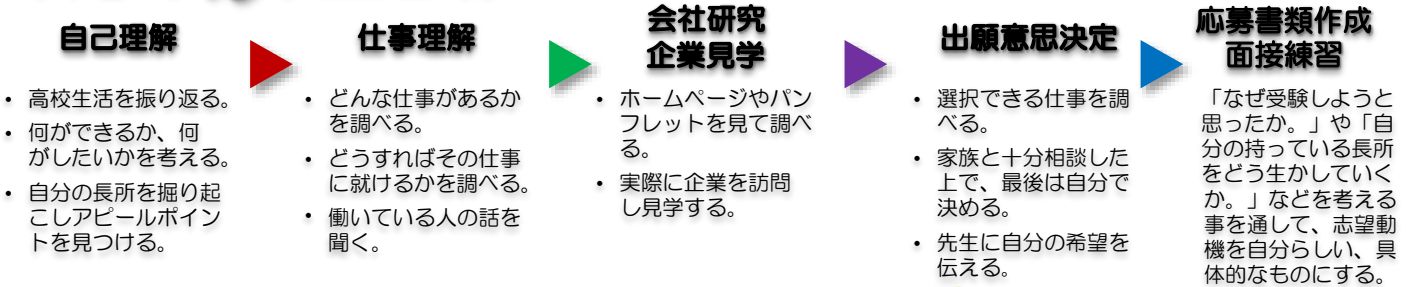
一番大切なことは、気持ちの準備です。自分の将来を見つめ、就職活動を乗り切りましょう。



がんばるあなたを応援します。

キャリアプランニングスーパーバイザー 佐藤孝治

就職活動の流れ



1年生・2年生・定時制3年生のみなさんへ

「将来どのような仕事を選ぶか」で、あなたの人生は変わります

考えよう

なりたい自分

就職活動はすでに始まっています

高校卒業後の就職、進学に関わらず、皆さんはいずれ社会で働くこととなります。自分がどのように働き、生活をしているのかを思い描くことが、進路実現への第一歩です。

自分には何ができるか、またどのような自分になりたいかについて今から考えてみましょう。

意識しよう

高校生活の過ごし方

企業はあなたに今までの経験を通して、社会人としての基礎となる力を持っているかを採用時に判断します。その基礎となる力は、毎日の学校や家庭での過ごし方次第で、十分に身に付けることができます。

今の生活と繋がる社会人としての基礎

- 学校生活の中で**
 - ・ 学校生活の中で時間を守る。
 - ・ 体調管理を行う。

(できるだけ休まず、体調を整えて働くことが基本です。)
- 授業の中で**
 - 授業でコミュニケーション能力を身に付ける。

(面接では質問に対して「適切に回答すること」や、「自分の言葉で表現すること」が大切です。)
- 課外活動の中で**
 - 部活動や資格取得などについて、継続的に取り組んでいる。

(目標達成のために創意工夫して取り組む習慣が大切です。)
- 行事の中で**
 - 学校祭などの行事で、自分の役割を果たしながら、他者と協力することができる。

(自分の役割を理解して仕事に取り組む力が必要です。)

求人票の見方 (その2)

ここをじっくり見よう

「賃金形態等」

- ・ 月給 月単位で算定される賃金
- ・ 日給 日単位で算定される賃金 (月払、週払、日払などがあります。)
- ・ 時給 時間単位で算定できる賃金 (月払、週払、日払などがあります。)
- ・ 年俸 年額が決められ、各月に分けて支給されます。

さまざまな賃金形態があります。



「採用・離職状況」

採用者に比べて応募者が多ければ、応募倍率が高い会社であることがわかります。過去の応募倍率や離職者数は、応募を検討する際の参考になります。

また、「離職者数」は、過去3年間に企業が採用した卒業生数(採用数)のうち、求人申込書への記入日現在における離職者数が記載されています。併せて参考にしてください。

「就業時間」

一定期間の労働時間が変則的な「変形」や、「交替制」の場合などがあります。具体的にわからない場合は、進路指導担当の先生に聞いてみましょう。

「手取り額」

「基本給」と「手当」の合計がいわゆる「給料」となります。ここから税金や社会保険料が引かれるため、手元に入るお金は「手取り額」欄の金額になります。

企業見学のすすめ

少しでも興味のある会社や仕事があったらインターネットなどで調べてみましょう。

調べたあと、会社に実際に訪問し自分の目で見たり、働いている人の話を聞いたりすることは、その業種・職種の働くイメージを掴むことができます。

また、見学した内容については応募する時の志望動機の参考に生かすことができます。

遠慮せず先生に相談しましょう